

中央小学校だより

平成30年 6月 13日 中央小学校 学校通信



授業参観・懇談会へのご出席ありがとうございました

低学年・中学年・高学年と分けて実施した授業参観・懇談会にたくさんの保護者の方々に参加していただきました。きっとゆっくりと、お子様の様子を見ていただけたことと思います。また、この日は教育懇談会も開催されました。コミュニティスクールの委員さん他、自治会長さん、民生委員さんにもご参加いただき、子どもたちの様子を見ていただきました。その後の懇談会での話を紹介します。

- ・落ち着いて学習に向かっていますね。
- ・授業態度もいいですね。
- ・掲示物なども充実しています。
- ・校内で、挨拶をしてくれました。登校の時も自分から元気にあいさつができるといいですね。
- ・下校するときの様子を見てみると、交通安全に気を付けてほしいところがありますね。
- ・地域行事に関心を持ってくれるのはうれしいですね。
- ・早寝早起き朝ごはんを実行して、毎朝元気に学校へ通えたらいいですね。

地域や保護者の皆様、今後も子どもたちの見守り・声掛けをよろしくお願いいたします。

学校でも、交通安全教室を12日に行いました。今後も効果的な交通安全指導を継続し、子どもたちが事故に合わないようしていきたいと思います。

歯は大切！

「死ぬまで自分の歯で食べ続けたいのなら、1日3回毎日歯を磨くこと」と歯科の先生に言われたことがあります。「2回じゃダメなんです」私はその言葉を聞いて、歯磨きをがんばっています。それでも、今まで歯をあまり大切にしていなかったので、疲れてくると歯にきたりします。

子どもたちにも、歯を大切にする意識付けと、正しいみがきの仕方を指導しています。また、2年生が虫歯予防のポスターに取り組んだり、1・2年生対象に養護教諭が保健指導を行ったりしました。



1年 「ぴかぴかはみがき」

「鏡で自分の歯を見て何か気がついたことはない？」養護教諭がたずねます。

「むし歯があった」「でこぼこしている」「ちょっと黄色っぽい」「いろんな形の歯がある」「大人の歯が生えてきた」「6番目の歯を探してなんという歯？」・・・「6歳臼歯」「よく知ってるね。一番最初に生える大人の歯で、大きくて、かむ力が強いんだよ。溝が深いので虫歯になりやすい

んだ。」

「子どもの歯は全部で何本？」・・・「20本」

「すごい！よく知ってる！それじゃあ大人の歯は？」・・・

「32本だよ。これから、大事な歯が虫歯にならないように、正しいはみがきの仕方を覚えるよ」

そのあと、歯に着色して、汚れが残ったところをワークシートにチェックしました。正しい持ち方で歯ブラシを持ち、「1本1本ていねいに」「毛先が動くように」真剣に歯磨きをしていた1年生の姿が印象的でした。

本を読もう！①

今、図書館まつりの真っ最中です。6月4日～6月15日の期間です。図書館まつりは前期と後期の2回開催されます。今年の前期の取り組みは？

①図書ボランティアさん・図書委員さん・司書さん・職員による読み聞かせ

②「わたしのおすすめの本」の紹介カードを書いた人は「マイしおり」を作るセットがもらえる！

③読書通帳に読んだ本を記録し、5冊読んだら、「マイしおり」がもらえる！

の3つですが、なんと図書ボランティアさんが特別企画として、「うちわづくり」をさせてくれました。「図書室に来てね！楽しいことがあるよ！」そんな願いがこもっていると思いました。当日は大盛況で、たくさん子どもたちが、うちわづくりを楽しみました。いつもこんなににぎわう図書室であってほしいと思います。ありがとうございます。図書ボランティアさん。



本を読もう！②

ある日の休み時間、図書室をのぞきました。そしたら、6年生の図書委員さんの周りに何人かの子が群がっていました。その図書委員さんは読み聞かせをしていていました。その本は・・・「学校ななふしぎ」

「同じ場所なのに日が暮れると様子がまるでちがってしまうところ。それは学校です。だから、学校に夜行ってはいけません。もし行くとね・・・」とはじまる怖い話。

私も思わず図書委員さんの話に耳を傾けてしまいました。「音楽室のベートーベンの肖像画がなくなっていると思ったら抜け出してピアノを弾いている」「校長室で歴代の校長先生の会議が開かれている」「校庭では世界中からお化けたちが集まって大運動会。」「夜の教室に忍び込むと、黒板に次の日のテストの問題と答えが書いてある。これをしっかり覚えたら黒板を消すこと。そうすればテストは100点。でも黒板を消しておかないと、次の日のテストで、なぜかせっかく書いた正解が消えてしまっていて0点になってしまう。でも0点の方がいいかも・・・」「なぜならそのテストはあの世からの入学試験なので、100点なんかとったらすぐに合格！次の日にお迎えが・・・」

私は6年生の読み聞かせに引き込まれてしまいました。怖そうに、表情たっぷりにとても上手に読み聞かせをしてくれた6年生。後で聞いたら、その日は読み聞かせの日じゃなかったけれど、「自主的にやりました」と答えていました。下級生への愛情があふれているなど感動しました。おうちでもぜひお子さんに読み聞かせをしてあげてくださいね。きっと心地よい時間を共有することができると思います。

